

※ 研修の実施時期や場所、内容を一部変更する場合があります。
詳細については、個別の研修ごとに県ホームページやFacebookでお知らせします。



令和7年度 兵庫県立森林大学校主催 研修計画案

赤字:変更

塗りつぶし終了

1 事業者高度化コース

コース名	研修名	実施時期	日数	場所	講師	定員 (1回あたり)	概要
林業機械 高度化コース	路網作設スキルアップ研修	9月上旬 (うち2日間)	2	宍粟市内	森林大学校職員 林業事業体職員	10	効率的で壊れにくい作業道を作設するため、QGISを活用しLCS立体図など詳細な情報をもとに路網線形の図上作設の後、現地へ展開し検証を行う。
	伐木災害防止研修	6月～2月 (うち8日間)	8	県立森林大学校 川戸演習場 (宍粟市)	林業事業体職員	4	チェーンソーによる伐木災害の未然防止を図るため、伐倒練習機や風倒木伐採訓練装置を用いた倒伏技能を検証のうえ安全な作業方法を学ぶほか、チェーンソーのメンテナンス作業について学ぶ。
	樹上作業基礎研修	10月上旬～中旬 (うち1日間) 11月上旬～中旬 (うち1日間)	2	県立三木山森林公園 (三木市) 但馬地域もしくは西播磨地域	アーボリスト®トレーニング研究所職員	10	狭い場所や傾倒木など樹上で行う伐採を安全に行うため、ロープ高所作業特別教育と併催し、樹上作業の基礎知識やロープクライミング技術を学ぶ。
森林経営 高度化コース	GNSS活用研修	6月上旬 (うち1日間)	1	県立森林大学校	森林大学校職員 林業事業体職員	10	GNSSにより位置特定や測量を容易に行うため、GPSスマートフォンアプリ及び高精度GNSSの操作や測定データの活用方法について学ぶ。
		7月下旬 (うち2日間)	2	県立森林大学校	県職員 ひょうご森林林業協同組合連合会	10	QGISにより詳細な地形情報等を森林・林業に活用するため、基本操作及び実務への活用方法について学ぶ。
		8月中旬 (うち2日間)	2	県立森林大学校	県職員 ひょうご森林林業協同組合連合会	10	
	スマート林業推進研修	9月 (うち1日間)	1	県立森林大学校	県内林業事業体職員	10	測量及び森林整備に関するドローン活用を始めとしたスマート林業の技術を活用した先進事業体の事例を学ぶ。
木材利用 高度化コース	木育推進研修	8月 (うち1日間) 1月 (うち1日間)	2	神戸市内 明石市内	木育指導者 木育導入者	10	木育玩具の遊び体験や木工製作体験を通じて、木育の意義や木育の指導方法を学ぶとともに、森林や木材への理解を促す方法について学ぶ。
計	8科目		20			延べ152人	

2 地域リーダー養成コース

研修名	実施時期	日数	場所	講師	定員 (1回あたり)	概要
森林セラピー®体験講座	4月11日(金)	1	県立国見の森公園	森林大学校 特任大使 宍粟市森林セラピーアドバイザー 宍粟市癒やしの森ガイド	20	心と身体の健康を保つため、森林セラピー®による効用を体験する。
樹木学講座	5月31日(土) 11月 (うち1日間)	2	三木山森林公園 フォレストステーション波賀栗山	元大学特任教授 樹木医	20	森林の理解を促進するため、樹木の基礎知識や見分け方について学ぶ。
きのこ学講座	7月26日(土) 10月 (うち1日間)	2	みむろ 三堂高原(宍粟市)	きのこアドバイザー 関西菌類談話会	20	きのこを通じて森林への理解を促進するため、きのこの基礎知識や見分け方について学ぶ。
よるの森の生き物観察会	7月19日(土)	1	森林林業技術センター	森林林業技術センター森林活用部 研究員	20	夏休みの自然観察会。 夜の森の生き物についてのお話会及び夜の森に集まる昆虫の観察会を通して、森という周囲にある自然について学ぶ。 (※10組20名で募集予定)
森を育むジビエ料理講座	2月 (うち1日間)	1	神戸市内	ジビエ料理家	12	森林等に大きな被害をもたらしているシカの駆除後の活用を促進するため、家庭で出来るシカ肉の調理方法を学ぶ。
計	5科目		7		延べ132人	

3 市町職員等高度化コース

研修名	実施時期	日数	場所	講師	定員 (1回あたり)	概要
森と木を活かす行政能力向上セミナー	7月～1月 (うち9日間)	9	県立森林大学校 姫路市内	県職員 地域林政アドバイザー ひょうご森林林業協同組合連合会ほか	20	森林・林業を担う行政職員のスキルアップのため、基礎から実務までの広範囲な知識や技術を学ぶ。
計	1科目		9		延べ180人	